

1月号

令和2年1月20日発行
第19号
きらら湘南ポラリス

き ら ら 通 信

新年のご挨拶

皆さん、新年明けましておめでとうございます。

年末年始は皆さんもゆっくりと休んで、リフレッシュして新年を迎える事ができたのではないのでしょうか。

私は、昨年ではできる限りの時間を捻出し、現場の社員の皆さんと直接お話しできる機会を少しでも多く取れるよう、飛び回っていましたが、年末年始は家族とゆっくり過ごし、また新しい一年を元気に迎えることができました。

本日より、2020年令和2年の仕事始めです。

今年も職員の皆さんと一緒に、きらら湘南としても、活気ある、充実した、そして実りある一年にしていきたいと考えていますので、本年もよろしくお願い致します。

今年の干支は、「庚子（かのえね）」となります。

じっかん

十干において「庚（かのえ）」は、新しい環境へ対応する体制を整える年です。そのためには、残すべきものを見極めるべく、今までのやり方や、あり方と向き合うということも必要になってきます。

十二支において「子（ね）」は、「種が、新たに芽生えて、いろいろな方向に育ち始める」という意味の年です。

これまで通りの仕事をただ継続し、積上げるだけでは、いつまで経っても次のステージには行けない、という事です。既存の事業、業務を改めて見直してみてください。継続すべき事と刷新すべき事を見極めて下さい。

今までやってきたことだけを漫然と続けているだけではダメです。無意識のうちに、できないと諦めてしまっている、もしくは変化を恐れている、ということはないのでしょうか。皆できらら湘南を次のレベルに押し上げていく為に、やるべき事は何かをこれまでの常識や習慣に捉われずに、確りと考えていく事が大事です。

「現場力の強化」、「スピードの追求」、「イノベーション」、この3つを繰り返し、皆さんには各自の持ち場で世の中の流れと当社の立ち位置を掴み、何ができるか、何をすべきか、やめるべき事は無いかを確りと考え、新しい取り組みや変化を恐れず、スピード感を持って、新しい価値を生み出して欲しいと思います。現状に甘んじる事なく、危機感を忘れずに、新年という節目を機に、社員の皆さん一人一人もじっくりと考えてみてください。各部署でも確りと話し合ってみてください。社員の皆さんの発想と、活発な議論、提案に大いに期待しています。

最後になりますが、ご家庭でも相互の理解と絆を深め、自身の視野も広げて下さい。

職員の皆さん、そして、その皆さんを支えるご家族のご多幸とご健康を祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

2020年1月4日

代表取締役 矢野ジュユウ

サ高住 年末・年始の風景

元日 お祝いご膳

12/25(水) Xmas party



1/11(土) 鏡開き



プレゼント何かなあ？
サンタさんも登場し、楽しいXmas party
になりました。

生活介護・通所 活動風景



お天気の良い日には、お散歩に出かけたり、室内では風船バレーを楽しんでいます。

鏡開きを行い「おしるこ」を召し上げて頂きました。
「おしるこなんて何年ぶり！久しぶりに頂いて甘くて美味しかった！！」喜んでいただきました。(矢野正俊)

放課後デイサービス 活動風景



編集後記：

きらら通信第19号の発行にあたり、ご協力いただきありがとうございます。
皆さま、新年あけましておめでとうございます。
今年も頑張って編集していこうと思います。至らないところもあるかと思いますが、よろしくお願いします。
楽しみにしててください。

きらら湘南株式会社

TEL 0465-34-1772

FAX 0465-35-4682

URL kirarashounan.co.jp

〒250-0051

小田原市北ノ窪 382-1

編集者 浅川 ひろみ

